



発行所 自衛隊 西部方面総監部 総務部広報室 電話 096-368-5111 印刷所 株式会社 あすなる印刷所

第42代方面総監着任

令和7年8月1日(金)付で第42代西部方面総監に鳥海 誠司(とりうみ せいじ) 陸将が着任し、令和7年8月4日(月)、健康駐屯地において着任行事を行いました。本行事では、殉職隊員慰霊之碑及び義烈空挺隊慰霊碑への献花、健康駐屯地体育館において栄誉礼及び儀仗が行われた後、着任式が挙行されました。

着任式において鳥海総監は、「任務を遂行できているか」「部隊は強くなっているか」「隊員は幸せか」「私たちは国民に信頼されているか」の4つを常に考え勤務していることを示し、全隊員に「信頼」を要望し、「自衛隊は多くの信頼によって存在し、西部方面隊は他の方面隊の信頼、海空自衛隊、米軍、同志国軍の信頼のもとに任務を遂行する」として「任務遂行のために行う日々の厳しい訓練は、今日かいた汗の一滴の成果は、国民の信頼に基づき評価されるものである」とも、隊員・隊員家族の信頼獲得のため、全ての隊務における安全を強く求めると訓示しました。

鳥海総監は、結びに「これから諸官らと共に、国民からますます信頼され、隊員がお互いに信頼し合える西部方面隊として更に進み、諸官らと共に汗をかき、油にまみれ、土のにおいをかきながら、この使命を果たしていく」と決意を表明しました。なお、着任式には第3海兵機動展開部隊副司令官 ブローディ准将が参列されました。



儀仗



着任式

第41代方面総監 荒井陸将離任

西部方面総監部は令和7年7月30日(水)健康駐屯地において、第41代西部方面総監 荒井陸将の離任行事を行いました。

荒井陸将は、殉職隊員慰霊之碑及び義烈空挺隊慰霊碑への献花を行い、哀悼の誠を捧げた後、離任式を挙行し、整列した総監部等の勤務者に対して感謝の言葉を述べ、拍手で見送られ健康駐屯地を後にしました。

なお、荒井陸将は、令和7年8月1日(金)付をもって第40代陸上幕僚長に着任しました。



荒井総監見送り



第46代第4師団長着任

令和7年8月1日(金)付で第46代師団長に前島 政樹(まさき まさき) 陸将が着任しました。前島師団長は着任式において、「使命の完遂を統率方針とし、「即応力の強化」「安全健全」の2点を要望事項に掲げるとともに、「第4師団の使命を完遂するため、諸官の先頭に立って全身全霊でその任を果たしていくことを誓う」ともに頑張ろう」と決意を表明しました。



出迎え



着任式



第42代第8師団長着任

令和7年8月1日(金)付で第42代師団長に白川 訓通(しらかわ のりみち) 陸将が着任し、令和7年8月4日(月)、北熊本駐屯地において着任行事を行いました。

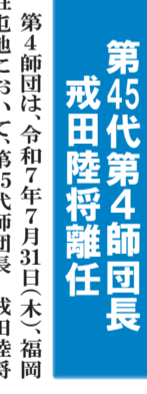
白川師団長は、着任にあたり主体的な変化への対応、国民への信頼、米軍・海空自衛隊の戦友を含めた人的なネットワークを大切にして、「任務の完遂」のために、失敗を恐れず「前へ」進んでいくと要望するとともに、「第8師団長として常に先頭に立ち、率先陣頭、常に新たな進化への高みを目指して職務に精励する」と決意を表明しました。なお、式典には第12海兵沿岸連隊長及び同最優先上級曹長が参列されました。



着任式①



着任式②

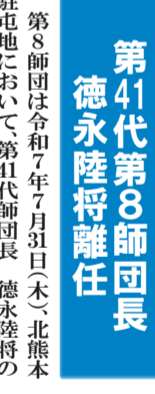


第45代第4師団長 戒田陸将離任

第4師団は、令和7年7月31日(木)、福岡駐屯地において、第45代師団長 戒田陸将の離任行事を行いました。戒田陸将は、当初殉職隊員顕彰碑に献花を行い、その後行われた離任式において、1年11カ月にわたる勤務に対する感謝の言葉を述べ、隊員たちの盛大な見送りのなか、福岡駐屯地を後にしました。



戒田師団長見送り



第41代第8師団長 徳永陸将離任

第8師団は令和7年7月31日(木)、北熊本駐屯地において、第41代師団長 徳永陸将の離任行事を行いました。

徳永陸将は離任にあたり、在職間の隊員努力に対する感謝と、今後も第8師団隊員として自覚と誇りをもち各種任務にあたるよう激励し、離任の辞を述べました。見送り行事においては、徳永陸将が中学時代所属していた野球部の部員で、現在第8偵察隊所属である宇都宮2尉との時空を超えたバッテリーが一時的に復活し、師団最優先の荒牧准尉がバッテリーを務める中、「後を頼むぞ!」と言わんばかりの剛速球を投げ込み、見送り行事は大いに盛り上がりを見せ、次の任地である市ヶ谷へ向け出発しました。



徳永師団長見送り行事



第11代第15旅団長着任

令和7年8月1日(金)、統合幕僚監部より泉 英夫(いずみ ひでお) 陸将補が、第11代旅団長として沖縄に着任しました。同日の着任式では、国民、特に沖縄県民の生命と財産を守り、安心と安全を確保するため、あらゆる状況の中でも任務を遂行できる、逞しい旅団の具現を統率方針とし、「想定外の排除」「地域との一体化」を要望事項とする訓示しました。第15旅団は、泉旅団長を核心として国民及び県民の安心と安全の為に頑張ってください。



着任式①



着任式②



第10代第15旅団長 上野陸将補離任

第15旅団は令和7年7月31日(木)、那覇駐屯地において、第10代旅団長 上野陸将補の離任式及び見送り行事を行いました。見送りにおいては、旅団隊員のほか旅団協力会等、非常に多くの方を前に爽やかな笑顔で挨拶し、那覇を後にしました。

上野陸将補は、令和7年8月1日(金)付で陸将に昇任し、陸上総隊司令部長に就任しました。



上野旅団長見送り

お知らせ

西部方面隊はホームページや各SNSで各種活動状況を発信しています。下記QRコードからアクセスできますので、ぜひご覧ください。

西部方面隊ホームページ

西部方面隊X

西部方面隊Instagram

第2代第2特科団長着任

令和7年8月1日(金)付で第2代第2特科団長に、横田 紀子(よこた のりこ)陸将補が着任し、湯布院駐屯地において着任行事を行いました。
横田団長は着任にあたり、要望事項として「任務に真摯に向き合い誠実に臨む」を掲げ、「精強でありながら、信頼される第2特科団。その姿を信頼してくださっているすべての人たちに、関心をもってください。くださっている人たちにしっかりと示していきたい。私はこの部隊の力を信じています。共に歩み、共に成長し、共に使命を果たしていこう」と決意を表明しました。



儀仗



着任式

初代第2特科団長 伊藤陸将補離任

第2特科団は令和7年7月31日(木)、湯布院駐屯地において、初代第2特科団長伊藤陸将補の離任行事を行いました。
在任期間中は、第2特科団長兼湯布院駐屯地司令として、強靱な第2特科団の創造「警戒・即応体制の保持」「職任環境の整備」「地域との共生」を掲げ駐屯地の発展、部隊の精強に努めました。
伊藤陸将補は8月1日(金)付で富士学校特科部長兼諸職種協同センター副センター長として富士駐屯地へご栄転されました。



伊藤団長見送り

第29代自衛隊沖繩地方協力本部長着任

令和7年8月1日(金)付で第29代自衛隊沖繩地方協力本部長に、今井 健太(いまい けんた)陸将補が着任し、同日、自衛隊沖繩地方協力本部において着任行事を行いました。
本行事で今井本部長は、「任務完遂」「一期一会」を統率方針に示し、これを実現するために「職務完遂」「尊重・信頼」を要望しました。
自衛隊沖繩地方協力本部は、新たな指揮官の下、募集・援護業務等に邁進する決意です。



着任行事



記念撮影

第28代自衛隊沖繩地方協力本部長 伊藤陸将補離任

沖繩地方協力本部は令和7年7月31日(木)、本庁において、第28代自衛隊沖繩地方協力本部長伊藤陸将補の離任行事を行いました。伊藤陸将補は令和6年12月着任以来、部員の自主性を重視し、部員が働きやすい職場環境を醸成する等、卓越した指導を行った結果、その功績が認められ令和7年6月に沖繩地方協力本部は陸上幕僚長より第2級賞状を受賞しました。
離任行事では、部員に対して感謝の言葉を述べ、沖繩地本らしくアットホームな雰囲気の中、全職員と握手を交わして笑顔で沖繩地方協力本部を後にしました。
なお、伊藤陸将補は、令和7年8月1日(金)付で統合幕僚監部防衛計画部副部長に着任しました。



伊藤本部長見送り

第42代九州補給処長着任

九州補給処は令和7年8月1日(金)、目達原駐屯地において、第42代九州補給処長兼目達原駐屯地司令 河合 寿士(かわい ひさし)陸将補の着任行事を行いました。
河合処長は着任式において、統率方針「責務の完遂」、要望事項「変化への適応」「安全・健全」を掲げ、国防の最前線を担う西部方面隊の活動を支える後方支援の実効性向上に向けた強い決意を表明しました。
また、状況報告及び四個支処を含む処内の初度視察を通じ、九州補給処の現況を把握するとともに、処長としての企図の徹底を図りました。



儀仗



着任式

第41代九州補給処長 佐藤陸将補離任

九州補給処は令和7年7月31日(木)、目達原駐屯地において、第41代九州補給処長兼目達原駐屯地司令 佐藤陸将補の離任行事を行いました。
佐藤処長は、九州補給処の隊員に対し感謝の言葉及び今後の活躍への期待を述べ、目達原駐屯地を後にしました。
なお、佐藤陸将補は、令和7年8月1日(金)付で武器学校長兼湯布院駐屯地司令に着任しました。



佐藤処長見送り

令和7年度前期定期異動等に伴う新着任部隊長等(主要1佐職以上)の紹介

- 《転入者》
- 西部方面総監 荒井 正芳(陸上幕僚長)
 - 陸将補 西野 和士(陸上総隊司令部幕僚長)
 - 第15旅団副団長 上野 和士(陸上総隊司令部幕僚長)
 - 第15旅団副団長 青木 秀敏(第1高射特科団長)
 - 第2特科団長 伊藤 久史
 - 九州補給処長 兼 目達原駐屯地司令 河合 寿士(武器学校長兼土浦駐屯地司令)
 - 飯塚駐屯地業務隊長 佐藤 洋
 - 飯塚駐屯地業務隊長 西原 洋
 - 北熊本駐屯地業務隊長 米良 憲一(西部方面混成団副団長)
 - 西方面警務隊長 戸星 善敦(東北方面総監部法務官)
 - 自衛隊沖繩地方協力本部長 伊藤 健太
 - 自衛隊大分地方協力本部長 伊藤 優一郎(統合幕僚監部防衛計画部副部長)
 - 自衛隊那覇病院院長 兼 南那覇駐屯地司令 山本 哲生(中央病院衛生資材部長)
- 《転出者》
- 西部方面総監 島海 誠司(第1師団長)
 - 陸将補 西野 和士(陸上幕僚監部衛生部医務、保険班長兼中央病院第1内科)
 - 第15旅団副団長 竹内 肇(統合幕僚監部首席指揮通信システム官付)
 - 第2特科団長 横田 紀子(東京地司)
 - 西部方面混成団長 兼 久留駐屯地司令 今井 健太(東北方面総監部幕僚副長)
 - 九州補給処長 兼 目達原駐屯地司令 河合 寿士(防衛装備庁調達事業部調達総括官)
 - 飯塚駐屯地業務隊長 佐藤 洋
 - 飯塚駐屯地業務隊長 西原 洋
 - 北熊本駐屯地業務隊長 米良 憲一(中方面総監部防衛課上連絡官)
 - 西方面警務隊長 竹内 義則(陸上幕僚監部警務管理官付総括班長)
 - 自衛隊沖繩地方協力本部長 伊藤 健太
 - 自衛隊大分地方協力本部長 伊藤 優一郎(中方面特科連隊長兼姫路駐屯地司令)
 - 自衛隊那覇病院院長 兼 南那覇駐屯地司令 山本 哲生(8月1日付退官)
 - 西部方面混成団長 兼 久留駐屯地司令 陸将補 有村 義治